

頑張る三坂地の先生 パート2

本日授業観察した2つの学級について、紹介します。

【3年2組】

コンパスを使って長さをうつし取って比べる学習。やるべきことが明確で全員が集中して取り組んでいました。視覚的に確認させる工夫もありました。



【2年1組】

「かけられる数とかける数」
かけ算の式の意味を言葉で表現させます。ゆさぶりをかけたり誤答を生かしたりする場面を通して、考えを深めさせていました。



昨日は、西部教育事務所の訪問を受けました。各学級の授業を見て回られ、先生方の頑張りや子供の姿をほめていただきました。次のような感想をいただきました。

- 子供達を見て、「学校が楽しいんだろうなあ」と感じた。
- 落ち着いて学習している。学ぶことを楽しんでいる。
- 「聞く」「話す」「書く」時間の設定があり、学校全体で取り組んでいることが伝わる。
- 先生方が優しく見守り聞かせている。聞き方の指導ができているため、話す方も、安心して説明している。
- ノート指導が徹底している。
- 黒板の周りがすっきりしている。
- 生活と教科をつなげる等、授業の中でも活動と学習をつなげ、広げている。よって、点ではなく、線につながっており、効果的である。
- パンフレット等から読み取る視点を与えており、効果的であった。
- 発話や音がつながっていく場があり、絆が感じられた。
- 「えー、どうやったら分かるん?」「なるほど、そういうことか。」等、子供に考えさせる工夫がある。
- 今後、いろいろな先生方の工夫を共有するとよい。
- 今後、リレーションを図り、各教科での「思考して判断して表現する力」を付ける授業づくりをしていくこと。

今後も、子供達の「分かった。」「もっと学びたい。」につながるよう授業改善に励みます。